

小学生を対象とした農業水利施設の啓発活動について

10月16日（月）、市立西在田小学校4年生の児童18名と先生2名の総勢20名で施設見学会を実施しました。

最初に西在田校区内若井町にある若井川分水を見学し、川への分水施設の仕組みについて学習しました。次に多可町へ移動し、高田頭首工・杉原川揚水機場と糶屋ダムを見学しました。杉原川の水がポンプ場からダムへ送られる仕組みや山裾に見える大きなパイプ、糶屋ダムが建てられた時の苦労話など興味深く聞き入っていました。

午後からは加西市を南北に流れる飯盛野疏水や奉天池などの農業関連施設を見学し、地域農業の歴史について学習しました。奉天池の堤体を実際に歩いてみて、加西市で一番大きなため池だと身をもって体感しました。

【当日の行程】

- 8:30 学校出発
- 8:40～ 8:55 若井川分水工（加西市若井町）
- 9:40～10:20 高田頭首工・杉原川揚水機場（多可町中区）
- 10:25～10:50 糶屋ダム
- 11:15～12:15 昼食
- 12:25～12:45 飯盛野疏水取水口（下河原井堰：殿原町）
- 12:55～13:25 飯盛野疏水2号分水工（県立フラワーセンター：豊倉町）
- 13:35～14:10 飯盛野疏水3号分水工～奉天池（鶉野町）
- 14:30 学校帰着

【活動状況写真】



若井川分水工



高田頭首工



糶屋ダム



飯盛野疏水取水口



飯盛野疏水2号分水工



奉天池の説明